

## 河 北 新 報

平成16年(2004年)5月16日(日曜日)



サヨナラ勝ちを喜び合う仙台一ナイン

### 仙台一・二高 野球定期戦 3年連続V、25度目

野球の仙台一、二高定期戦が15日、仙台市宮城野区の宮城球場であり、

仙台一が2-1でサヨナラ勝ちとなった。算成績は仙台一の59勝64敗の分けとなった。

野球の仙台一、二高定期戦が15日、仙台市宮城野区の宮城球場であり、算成績は仙台一の59勝64敗の分けとなった。

陽平の中飛が敵方を誘い1点を先制。八回に同点とされたが、九回二死二塁から緒方達哉が内野安打を放ってサヨナラ勝ちした。

球場には、両校の生徒やOB、ファンの市民など約1000人の観客が詰めかけ、熱い応援合戦を繰り広げた。定期戦は今年で59回目。昨年、従来の戦方式から「戦方式」に変わった。

仙台一 0000000010101  
仙台二 000000001001x2  
（一）緒方・原子  
（二）横山・堀内

### 『同窓会年会費納入者は僅か23%』

毎年、「同窓会報」が送付されてきて一読後どうにも腑に落ちない点がありました。予算案の収入金額の内「年会費納入見積金額」の約1,000万円という数字です。約15,000部の同窓会報を発送、年会費は3,000円ですから、約3,000人しか支払っていないのか・・・という疑問でした。小生の乱筆メモの問い合わせに同窓会副会長高橋正道氏より丁寧な回答がございました。

平成15年度「同窓会報」送付者数 14,573名 年会費納入者 3,310名  
が実績でこの23%という低い数字はほぼ例年通りということでした。

昨今の年金未納とは問題が異なりますが、何故この実体を「会報」にて公表しないのか、又年会費未納者に「会報」を送付する必要があるのか、さらに年会費3,000円は妥当だろうか？小生は5年間で10,000円が妥当ではなかろうかとご連絡しましたが皆さんはどう思われますか。

北社会・来月以降の予定

6月16日(水) 18:00-20:15 会場:エドモンドホテル  
講師 渡辺宏氏 (87才) - 第3代校長渡辺文敏先生の遺児 -  
「歳王遭難と父及び男の生き方」

7月21日(水) 18:00-20:15 会場:エドモンドホテル  
講師 遠藤堅治氏 (高11回)  
「環境コミュニケーション」

＊世話人会より会員の皆様へ＊

- (1) 5月11日(火) NHKプロジェクトX「和賀井先輩の超音波診断機エコー」  
皆さんもご覧になったでしょうが、久しぶりに「良かった」プロジェクトXでした  
和賀井先輩は青年時代からハンサムだったんだなあーと羨ましく見てました。  
「創意は無限の努力なり」-新しいことをやって人類文明の発展に尽くすこと  
素晴らしいことだと痛感致しました。しかし一つだけ軽薄なTV表現もありました  
ハーバート大学での発表を「一か八かの米国行き」とナレーションされましたが  
これは中島信吾著「百年の逸材」に記載されている通り国際音響学会会長より  
米国滞在費用負担条件で招待されたのが本当ではないでしょうか。  
(NHKの安っぽい一面ですね)

- (2) 高11回卒業45周年記念同期会  
先週14日、仙台で開催しました。「杜の都」そのものの「青葉繁れる」仙台に  
同期生約70名が参集しました。午後3時半、校門前に集合、校長・教頭両先生  
校舎内をご案内いただきました。柔道場の壁に歴代の部員の本の名札があり、  
初めに「三船久蔵」そして中40回に「青山史朗」とあり、「青山さん柔道部だっ  
たんだ」と数人から声が出ました。次いで、北陵館で高橋清久先生(タカキヨ)  
の講義「男はいつまでも幾何の線の如く」。1921年生れのタカキヨはわめき  
ました。在仙の幹事が用意した白衣の実験服をまとい、精神棒を片手にわめきま  
した。18時30分より仙台プラザでの懇親会、在京ピンピン会からも二十数名が  
駆け付け、盛り上がりました。在仙の歌人(?)が歌を詠みました。  
目に青葉 すすめ踊りや ピンピン会

仙台はいいですね・・・。2010年を待たずに来年でも戻りたくなりました。

今号もお読みいただきありがとうございました。